

製造業における設計業務のデジタル化のために

生産工程のデジタルコントロール、自動化は製造面でのファクトリーオートメーションの要素ですが、上流部に当たる開発・設計分野のITの進化も益々速くなっていきます。図面のデータ化だけではなく、解析やシミュレーションなど、試作に代わるスキルとして一般化しています。今後、AIも活用して開発・設計分野は革新的に変わっていくことが考えられます。3DCADのフル活用のノウハウを習得できる訓練プログラムです。



コース名	内容	日程・時間	受講料
3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術	製品設計業務の効率化のための モデリング実習をととしてソリッド モデル作成ノウハウを習得。	6月12日 ^月 ～14日 ^水 各日9:30～16:30 計18時間	11,000円
設計者CAEを活用した構造解析	構造解析理論と結果評価方法を理解し、 CAEを設計ツールとして活用するための 技術を習得。	10月19日 ^木 ・20日 ^金 各日9:30～16:30 計12時間	19,500円
設計に活かす!3次元CAD活用術 (構想設計からのアセンブリ編)	設計業務効率化のためのアセンブリ 活用方法について学ぶプログラム。	11月21日 ^火 ・22日 ^水 各日9:30～16:30 計12時間	23,000円